

# 日立の子どもと世界の子どもをつなぐ活動

## ◆活動内容◆

### (1) ワールドキャラバンの導入推進（小学校・中学校）



- ・教室にいろいろな国の外国人を先生として招いて、お国の文化や生活などについて興味深いお話を伺いますので印象深い授業となります。

- ・ワールドキャラバンの普及率は日立市は茨城県で2012年3位、2013年4位。2014年は2位を目指し、トップレベルになりつつあります。



- ・日立市の生徒さんは国際理解の勉強が教室で出来る恵まれた環境に育っています。

### (2) 姉妹都市の学校との交換プログラム



- ・学校内や地域で生徒が撮った10枚の写真に説明をつけて交換します。送られてきた写真を見て生徒たちの感想や質問をまとめ再度交換します。

- ・習慣や生活様式の違い等様々な発見があります。

- ・学校の色々な地域の色々ななど話題が広がります。生徒間の文通やスカイプによる交信なども計画されています。



- ・現在、台原中学、駒王中学、助川中学、日高中学の4校がニュージーランドの姉妹都市であるタウランガの学校とこのプログラムを実施中です。市内で関心のある小学校・中学校を募集中です。

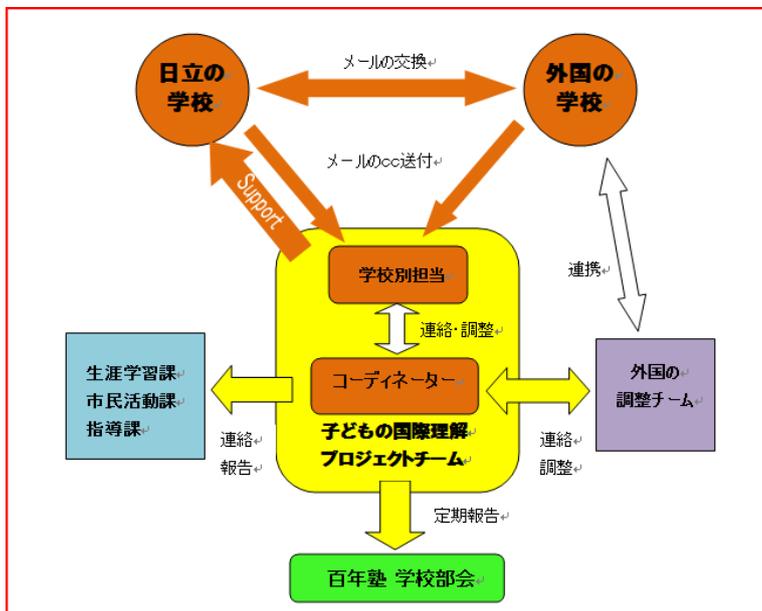
## 交換プログラムの具体例



台原中学校とニュージーランドの Tauranga Intermediate School (TIS) との交流です。台原中学校が給食を紹介。TIS から多数の感想や質問が寄せられました。



## メール交換の流れと支援体制



## 支援内容

- ・ 翻訳 (英語・日本語)
- ・ 交流議題提案
- ・ 資料作成 (ワード・パワーポイント等)
- ・ 資料サンプル提供
- ・ メール作成
- ・ その他あらゆるご相談に応じます

# 日立の子どもと世界の子どもをつなぐ活動

## ◆活動目的とポイント◆

### (1) 子どもの国際交流の目的



- A. 外国の人や文化に積極的な関心を持つ
- B. 異文化交流で視野を広げ、異文化を理解し、受け入れる
- C. 価値観の相違を超えて友達となる手法を体得する

### (2) 子どもの国際交流のポイント



- A. 異国情緒豊かな文化紹介だけで終わっていないこと
- B. 自分の学校への理解を深めること  
(特徴ある学校づくり)
- C. 自分の地域への理解を深めること  
(いい町・いい人・いい家庭)